

務 連 絡  
平成 25 年 8 月 29 日

関係者各位

宿毛漁業指導所

貝毒プランクトンの調査について

本日、貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。  
麻痺性貝毒の原因種であるアレキサンドリウム属が最大で 2 細胞/m l 確認されました。  
魚類に有害なプランクトンは認められませんでした。

海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

調査時間 (9:00-10:50) 採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	アレキサンドリウム属	ギムノディニウム・ カテナータム*1	ディノフィシス属
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/l)	*1		*2
宿毛湾中央 別図① 透明度 14.0m	0	27.0	32.6	7.50	0	0	0
	5	26.2	33.3	7.09	0	0	0
	10	25.8	33.4	6.83	0	0	0
一切田 別図② 透明度 5.5m	0	27.5	32.9	7.67	2	0	0
	5	26.6	33.4	7.30	0	0	0
	10	26.2	33.5	7.39	0	0	0
真珠 別図③ 透明度 10.0m	0	27.2	32.5	7.58	0	0	0
	5	26.6	33.3	7.37	0	0	0
	10	26.2	33.3	7.13	0	0	0
ヒロウラ 別図④ 透明度 4.5m	0	27.9	32.8	7.58	0	0	0
	5	26.8	33.4	6.94	2	0	0
	10	26.3	33.5	7.04	0	0	0

\*1：麻痺性貝毒の原因種

\*2：下痢性貝毒の原因種

<別図>

